

# 國學院大學學術情報リポジトリ

Servants of great interior go to Kyoto and mitsui  
Echigoya

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-02-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: HATA, Hisako メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.57529/00000979">https://doi.org/10.57529/00000979</a>

## 大奥女中の上京と三井越後屋

畑 尚子

### 要旨

本稿は、公益財団法人三井文庫が所蔵する膨大な大奥関係史料の中から、三井越後屋の大奥御用獲得と江戸下向する姫宮・姫君の  
出迎えに上京する大奥女中に関することに着目して、論を展開した内容となっている。

まず、御用商人（御用達）とはから始まり、江戸城の御用は様々な種類があることを指摘し、「御次御用」の定義を行った。次に  
吉宗生母浄円院から和宮まで下向した女性の一覧を作成し、出迎えに上京した大奥女中の動向と三井越後屋の関わり方を中心に史料  
を分析した。特に家治御台所五十宮の下向については、最初に挙げた二つの課題が交差しており、両者が密接に関わることを導き出  
した。家重・家治期の上京は松島が独占しており、越後屋もその接待に躍起になっており、その権力の絶大さを裏付けることとなっ  
た。

家斉期以降は呉服師仲間が共同で、上京した大奥女中や男性役人の対応に当たるようになり、御用獲得の要素はなくなった。家斉  
期は突出した人物がいなかったことから、出迎えの役は順繰りに行っている。家慶期を牛耳っていた姉小路も松島同様三回上京して  
いるが、越後屋は姉小路との関係が良好でなかったと推察できる。また、本稿では上京した上臈の出自・経歴をできるだけ追及し、  
詳らかにした。

【キーワード】三井越後屋 御用商人 江戸下向 松島 姉小路